

授業改善推進プラン(音楽・図工・体育書式)

教科(図工)

令和4年度授業改善推進プランの評価

- [低学年] 自分たちの作品を見合い、よさや面白さを見付け、鑑賞する楽しさを感じることができた。
- [中学年] お互いの作品を鑑賞することで、よさや面白さを感じ、鑑賞の能力を高めることができた。
- [高学年] 友達の作品を鑑賞することで、よさや美しさを感じ、造形作品に対する関心を高めることができた。

実態

- [低学年] 造形への関心・意欲が高く、楽しみながら表現することができる。身近な材料や扱いやすい用具を使って、自分なりの表し方で表現しようとする姿が見られる。鑑賞の活動では、自分や友達の作品を楽しく鑑賞し合うことができる。
- [中学年] 造形活動に意欲的で、材料や用具の特徴を生かして、様々な表し方を工夫する姿が見られる。鑑賞の活動では、自分たちの作品に関心をもって鑑賞することができる。
- [高学年] 造形への関心や意欲が高く、自分なりの表し方を見つけて表現しようとしている。その一方で、自分の思いを形に表し始めるのに時間がかかる児童もいる。鑑賞の活動では、自分たちの作品や美術作品を鑑賞することに関心をもって取り組むことができる。

指導上の課題

- ① 表現及び鑑賞の活動を通して、つくりだす喜び、表現する楽しさを感じられるように、教室環境の整備や授業の雰囲気づくりをする。
- ② 豊かな発想力、創造的な技能を高められるように、題材の開発、授業の展開を工夫する。
- ③ 児童同士が作品を見合う鑑賞活動や芸術作品の鑑賞活動を通して、互いのことを認め合う心を育み、自国の文化や社会への関心を高める。

令和5年度の具体的授業改善

低学年	中学年	高学年
<p>① 整理整頓を心がけ、気持ちよく活動できる環境を整える。 児童それぞれの表現を見付けられるように、一人一人の思いに寄り添い見守りつつ、あたたかい言葉をかけ、支援する。 道具や材料を大切に扱う意識を育て、安全指導を徹底する。 教材提示にICTを活用し、製作手順のイメージをもたせ、進んで取り組みやすくする。</p>	<p>① 整理整頓を心がけ、気持ちよく活動できる環境を整える。 児童それぞれの表現を見付けられるように、一人一人の思いに寄り添い見守りつつ、あたたかい言葉をかけ、支援する。 道具や材料を大切に扱う意識を育て、安全指導を徹底する。 教材提示にICTを活用し、製作手順のイメージをもたせ、進んで取り組みやすくする。</p>	<p>① 整理整頓を心がけ、気持ちよく活動できる環境を整える。 児童それぞれの表現を見付けられるように、一人一人の思いに寄り添い見守りつつ、あたたかい言葉をかけ、支援する。 道具や材料を大切に扱う意識を育て、安全指導を徹底する。 教材提示にICTを活用し、製作手順のイメージをもたせ、進んで取り組みやすくする。</p>
<p>② 発達段階にあわせた材料や用具を使い、児童の想像力・表現力を育む題材の展開をする。 (クレヨン・水彩絵の具・紙・土・はさみ・のり・カッターなど)</p>	<p>② 発達段階にあわせた材料や用具を使い、児童の想像力・表現力を育む題材の展開をする。 (クレヨン・水彩絵の具・パステル・紙・粘土・はさみ・のり・カッター・のこぎり・彫刻刀・金づちなど)</p>	<p>② 発達段階にあわせた材料や用具を使い、児童の想像力・表現力を育む題材の展開をする。 (水彩絵の具・パステル・紙・粘土・はさみ・カッター・のこぎり・糸のこぎり・針金など)</p>
<p>③ 互いの作品を見合い、よいところを見付ける活動をすることで、鑑賞する楽しさを感じ、互いを認め合う心を育む。</p>	<p>③ 互いの作品を見合い、よいところを見付ける活動をすることで、互いのよさを認め合う力を育て、鑑賞の能力を高める。</p>	<p>③ 自他の作品のよさや違いから互いを認め合う心を育てる。さらに、芸術作品の鑑賞を通し、自国の文化や伝統に親しみをもち、社会への関心を高める。</p>